



広報 もりよし

発行・編集 森吉町役場総務課 / 印刷 米内沢中央印刷所

No.287



町の人口

昭和56年9月末現在
住民登録人口

男 5,122 (－13)

女 5,566 (－6)

計 10,688 (－19)

世帯数 2,762 (－3)

元気いっぱい運動会

スポーツの秋。9月27日に行なわれた米内沢保育所の運動会。元気いっぱいかけ回るこどもたちといっしょに、おとうさんやおかあさんたちも大はりきり。明るい笑い声と盛んな声援がつづいていました。

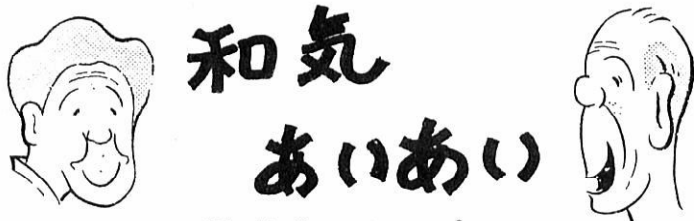
昭和56年

10月号

私たちの町は、昭和五十五年四月に老人福祉の町として、県から指定を受けております。

このことによりまして、県の必置事業の指示もあり老人福祉に関する事業内容は広範囲となりました。このため町では、老後対策推進会議を発足させ、各種老人福祉事業を推進して参りました。

敬老思想の普及と、生きがい対策を事業の柱に据えておりますが、敬老ということとは、お年寄りひとりひとりが歩んできた長い人生の尊さを敬うことであることは申すまでもございません。いま高齢に達せられた人



和気 あいあい

敬老式スナッフ



△講演にうなずきながら……



△町長から赤いチャンチャンコが贈られました



△杯を傾けながらアトラクションを楽しみました

生きがい—ふれあいの輪へ

老人福祉相談員 池田 喜代松

せん。この自覚の上に立つて、お年寄りのみなさんが、老後を明るく楽しく全うできるような力添えをすることが、生きがい対策の趣旨と存じます。

この取り組みで、いま最

も力を注いでおりますのは地域社会への奉仕活動であります。これまでに十九の老人ボランティアクラブが誕生し、公共施設などの清掃、道路の空き缶回収、家庭通路の除雪をはじめ、

老人健康診査

満六十五才以上の方を対象に健康診査(問診、診察、血圧測定、検尿等)と健康指導を行います。

該当者はおさそい合せのうえ、ぜひ検診をお受けください。

検診は無料です。

◎十一月十日(火) 森吉福祉館

◎十一月十二日(木) 前田集落センター

受付 午後0時三十分～一時三十分

医師 前田診療所長 中田敏夫先生 外

第1回 町民民謡大会

とき 11月7日(土) 午後1時～

ところ コミュニティセンター

※10月28日午後6時より、同センターで練習会を行います。

出場申し込み、問い合わせは、米内沢、前田の各公民館へ。

今年も達者な顔ぶれで

敬老式

95名が新たに参加

米内沢地区			前田地区		
94才	杉淵 ユリ (本城下)		94才	庄司 マサ (鍛冶町)	
93才	金 為助 (本城下)		93才	柴田 万太郎 (小 又)	
〃	武石 マツ (根小屋)		90才	奥山 仁助 (桐内沢)	
91才	奈良 吉郎 (新 丁)		〃	相馬 トメ (上羽立)	
〃	奈良 ミネ (本城下)		89才	斎藤 サト (新ノ又)	
89才	秋元 サワ (本城上)		〃	庄司 クノ (鍛冶町)	
88才	松橋 チヨ (本 丁)		〃	田村 クミヲ (神 成)	
〃	川口 ワサ (裏 町)		88才	庄司 ナカ (桂 坂)	
87才	加藤 サタ (七 曲)		〃	金沢 サト (下羽立)	
〃	近藤 和乎 (駅 前)		87才	土佐 モト (堺 田)	
〃	高橋 良之助 (〃)		〃	庄司 サト (神 成)	
〃	片岡 ミヨ (裏 町)		86才	吉田 福松 (森 吉)	
〃	桜田 広 (荒 町)		〃	吉田 スエ (〃)	
〃	工藤 ナヨ (寄 延)		〃	土佐 タケ (堺 田)	
〃	庄司 キサ (浦 田)		〃	宮野 豊治 (細 越)	
〃	柴田 ユキ (大 洲)		〃	藤島 孫兵エ (〃)	
86才	赤石 イツ (新 町)		〃	森川 リン (新屋布)	
〃	木村 サキ (新 丁)		〃	高田 ヨテ (小 又)	
〃	川口山三郎 (裏 町)		〃	春日松三郎 (五味堀)	
〃	金 泰助 (本城上)		85才	6名	
〃	桜田 太助 (荒 町)		84才	7名	
〃	武石 キエ (根小屋)		83才	8名	
〃	工藤 セキ (寄 延)		82才	12名	
〃	奥田 ツキ (浦 田)		81才	6名	
〃	石川 キワ (〃)		80才	16名	
〃	井山 キセ (〃)				
85才	10名				
84才	10名				
83才	11名				
82才	26名				
81才	16名				
80才	17名				

昭和五十六年度森吉町長寿番付

(敬称略)



昭和五十六年度の敬老式は、前田地区が、九月十七日、前田体育館で、米内沢地区が、九月二十日、コミュニティセンターでそれぞれ行なわれました。

今年七十才になられた九十五名(男五十名、女四十五名)の方が新たに仲間入りし、敬老式への招待者は、八八四名(男三十三名、女五五一名)でしたが、両会場とも元気に出席されたみなさんでいっぱいになりました。

式では、八十八才以上の人に敬老祝い金と記念品が七十五才以上の人に敬老祝いが、県知事より贈られたほか、町長からも、七十才になった人に記念の座ぶとんと褒状が、七十一才以上の人に記念品がそれぞれ贈られました。

町長はじめ、米内沢の方々より、お祝いと励ましのあいさつを受け、大和吉郎さん(米内沢)、柏木勘太郎

さん(前田)が参加者を代表して「健康に気をつけ、社会に役立つよう精進します」とお礼の言葉を述べました。

両会場で行なわれた記念講演は、鷹巣町宝勝寺住職の秩父威仙氏が、「若さを保つ心の健康」と題して、また、県福祉保健部次長の加藤廣氏が、「これからの健康とくらし」と題して、「明るい家庭をつくり、社会に功するためにも、心身

ともに健康を保ちつづけてしょう」と説かれる話に、出席者はうなづきながら耳を傾けていました。

午後からは、渡されたお酒やつまみを広げて思い出話に花を咲かせ、婦人会のみなさんの踊りなどを楽しみましたが、赤十字奉仕団のみなさんか、こまめにお世話いただいたこともあって、出席された皆さんは満足気にくつろいでいました。

町長目録

7日	6日	4日	2日	1日	30日	29日	28日	26日	25日	24日	22日	20日	17日	14日	8日	7日	3日	2日
大会	北秋田社会福祉研修	テレビ局開設祝賀会	町民謡のど自慢大会	成式	阿仁部防犯指導隊結	改選初議会	大館北秋田道路利用	成祝賀会	中野村会総務委員会	新田、米畑道路完	県町村会総務委員会	話集会	町議会最終議案	町議会最終議案	町議会最終議案	町議会最終議案	町議会最終議案	町議会最終議案

交通ルール守ります 交通安全子供大会

「第十一回森吉町交通安全子ども大会」が、秋の交通安全運動の最終日、九月三十日に米内沢小学校を会場に行なわれ、町内各小学校の四年以上の児童がつどいました。

大会では、木村純子さん（米内沢小学校六年）、吉田茂喜君（前田小学校六年）、藤原三千代さん（浦田小学校六年）、山田一成君（森吉小学校六年）が、それぞれ各校を代表して、自分の体験による交通安全防止の意見を発表。「なんでもないようなことが大きな事故につながります。どんな小さなことにも注意をしましょう。」と呼びかけました。



大会」が行なわれ、各校の代表三十二名が参加。法規と正しい自転車の乗り方の実技テストが行なわれ、各選手とも真剣に自転車を操作していました。

どの選手も減点が少なく、好成績でしたが、結果は、団体の部、一位、二位が前田小学校、三位が米内沢小学校。個人の部、一位森川博光君、二位吉田茂喜君、三位吉田弘喜君で、いずれも前田小六年。前田小学校のめざましい成績が目立ちました。

ルールを守り正しい運転

町議会 議長に三浦氏 副議長に板垣氏再選

改選後初の議会が、十月一日に召集され、新しい町議会の構成が決まりました。

議長・副議長は、選挙の結果、議長は三浦富三郎氏、副議長は板垣清氏がそれぞれ再選されました。

三浦氏は、町議七期目、五十四歳。板垣氏は、町議五期目、五十六歳。

ほかに、総務・文教社会

産業経済・建設の各常任委員会、議会運営委員会・ダム対策特別委員会、各組合議会の人事配置を決め、今後四年間町政を担う議会の体制が整えられました。

なお、監査委員には、議員のほか、知識経験者として柴田栄蔵氏（五味堀・六十歳）が選任されました。任期は四年。

最後に米内沢小学校六年の松橋ともさんが、①横断歩道は左右を確認してから渡ります。②自転車の安全運転に努めます。③信号や標識をよく見て事故に合わないよう気をつけます。と決意表明をしました。

午後からは「自転車競技

通り魔事件や少年の暴力事件など多様化する犯罪に住民自らが対応していかなくてはならないとして、民間から隊員を選出し、阿仁部防犯指導隊を結成しました。

結成式は、十月二日、森吉警察署で行なわれましたが、「隊員としての使命を自覚し、率先して防犯活動に励んでください。」との訓示を受け、犯罪の予防・

阿仁部防犯指導隊を結成
森吉町に8名の隊員

全国防犯運動

10月11日 ~ 10月20日
「すぐそこだから」のゆだんがまねく
……空き巣どろぼう

少年の非行防止3つのポイント

- 1) 子供を放任したり甘やかしたりしない
- 2) 親子の対話を忘れない
- 3) 子供に善悪のけじめをつけさせる

互助会加入・健康診断で 安全就労を

秋も深まり、出稼ぎの季節になりました。

出稼ぎされる方は、約半年間、家族と離れて働かれるわけですが、就労先で事故に会ったり、病気をしたりする例があります。（別表参照）健康な体で就労し安心して働くためにも、出稼互助会に加入し、健康診断を受けてから出かけましょう。

秋も深まり、出稼ぎの季節になりました。

出稼ぎされる方は、約半年間、家族と離れて働かれるわけですが、就労先で事故に会ったり、病気をしたりする例があります。（別表参照）健康な体で就労し安心して働くためにも、出稼互助会に加入し、健康診断を受けてから出かけましょう。

「出稼労働者手帳」は必ず携帯し、必要事項を記入しておいてください。

手帳は、出稼者の申し出によっていつでも発行します。なお、有効期限が切れたら忘れずに更新してください。

3、就労先の会員に、秋田魁新聞、広報あきた、町報などが届けられます。

◇互助会への加入は、役場出稼相談所（総務課内）へ会費 年八百円

有効期間

○二月一日から九月三十日までの加入者は翌年一月三十一日まで

○十月一日から翌年一月三十一日までの加入者は翌年九月三十日まで

就労前に健康診断を受けましょう

健康診断を受け、健康状態に合った就労をしましょう。

健康診断を受けておくと事故、疾病の際、見舞金が満額給付されます。（健康

診断内容△

聴打診、血圧、尿検査

▽健康診断委託医療機関△

公立米内沢総合病院

近藤医院

前田診療所

日常生活の注意

1 若いときから血圧測定を

いまのところ、確実な高血圧の予防法はありませんが、若いときから時々血圧を測り、血圧をコントロールするよう心がけましょう。（高血圧の家系の人は特に注意を）

高血圧の早期発見は、いろいろな合併症を予防することにつながります。

2 高血圧の家系の人同士の結婚はさけるように

高血圧の家系の人同士の結婚は、濃厚な遺伝関係をつくる可能性が大きく、子供のためには、高血圧の家系の人同士の結婚はさけるべきです。

あなたの体重は？

3 ふとりすぎを防ごう

肥満の人は心臓に負担をもたらす、高血圧を誘発します。

米飯のとりすぎや菓子などの甘いものは肥満の原因となります。総カロリーの制限をしたうえで、バランスのとれた食生活にしましょう。

また、適度な運動をすることも大切です。精神緊張がつづくと血圧が上がってきますので、精神緊張のない生活をするのが高血圧の予防になります。

4 ストレスを除こう

あまり神経質にならないことも大切です。精神緊張がずっと続くと血圧が上がってきますので、精神緊張のない生活をするのが高血圧の予防になります。

なくそう 脳卒中

10月に入り日増しに寒くなってきました。又、農繁期で忙しい時期でもあります。寒さ、ストレス、疲労、食生活の不規則などの積み重ねは体にとって最悪の状態となります。健康管理には十分注意しましょう。

行政相談所開設

10月17日(土) 午前11:00～午後3:00
森吉福祉館

10月18日(日) 午前11:00～午後3:00
前田支所

10月25日(日) 午前11:00～午後5:00
コミュニティセンター

○行政相談員
竹田熊三郎 米内沢新丁
(2)4207

○行政相談とは
常日頃いだいておられる役所の仕事について、お困りになっている事、納得のいかない事、希望したい事などを無料で迅速しかも秘密を守って行ないます。
例えば、恩給、年金、雇用労災保険、環境衛生、道路、河川、公害、その他についての相談です。
どうぞお気軽にお申し出てください。

秋田県最低賃金改正

1日 **2,710円**
(1時間 339円)

昭和56年10月16日以降は、この最低賃金より低い賃金で、労働者を使用することはできません。

●最低賃金額には、次の賃金は算入されません。

- (1) 精皆手当・通勤手当・家族手当
- (2) 臨時に支払われる賃金及び1カ月をこえる期間ごとに支払われる賃金
- (3) 所定労働時間をこえる時間の労働に対して支払われる賃金(時間外及び深夜労働手当)
- (4) 所定労働日以外の日の労働に対して支払われる賃金(休日労働手当)

●貯蓄の実践、家計簿の記帳、生活の改善合理化の指導。
●講演会、座談会、映写会等の実施。

森吉町民謡のど自慢大会が、十月四日、町立前田体育館を会場に行なわれ、町内の民謡愛好家が自慢のものを競いました。
この大会は、秋田放送(ABS)と秋田テレビ(AKT)の森吉テレビ局開局記念行事として企画されたもので、九月十七日に行なわれた予選には四十三人が出場し、本大会出場者十九人が選抜されました。
大会当日は、会場は人が入り切れない程の超満員。観衆の盛んな拍手と声援で

熱気がみなぎる中、公開録画のカメラの前で、幾分緊張しながらも、日頃の練習の成果を十分に発揮していました。
いづれ劣らぬ実力で審査も難航。「秋田長持唄」を唄った村田トメノさん(七曲・65才)と「ひでこ節」を唄った加賀チエさん(神成)で優勝決定戦が行なわれ、軍配は村田さんに。信じられない様子の村田さん

は、山積みされた賞品を前に優勝の感激に浸っていました。
また、場内を大いにわかせた松浦隆さん(新屋布には特別賞が贈られました。

民謡のど自慢大会
会場大いにわく値下がりしました
遠距離通話

遠距離通話料が
引き下げられました

五百キロを超える、いわゆる遠距離の通話料が次のようにかかりました。

五百キロ以上七百五十キロまでの通話料が次のようにかかりました。

日曜・祝日割引

口までの三分間の通話料は昼間改正前は六百円だったものが五百二十円になり、七百五十キロ以上では、七百二十円が六百円にとなりました。
夜間割引、深夜割引も改正後の料金のそれぞれ約四割引、約六割引の料金となりましたので、これまでよりも安くなりました。

10月17日
貯蓄で
確かな
生活設計を

貯蓄の日

森吉町は、貯蓄奨励重点市町村に指定されております。

貯蓄は、町の健全な発展と住民福祉の向上に、目に見えない大きな力となっています。

町民ひとりひとりが、みえや無駄をはぶき、貯蓄の実践と増加を図りましょう。町では貯蓄奨励啓発のために次のような取り組みを行ないますので、みなさんのご協力をお願いします。

●貯蓄実践地区の把握及び設定。

●貯蓄の実践、家計簿の記帳、生活の改善合理化の指導。

●講演会、座談会、映写会等の実施。

皆さんからの写真、話題の提供をお待ちしております。

フォトレポート

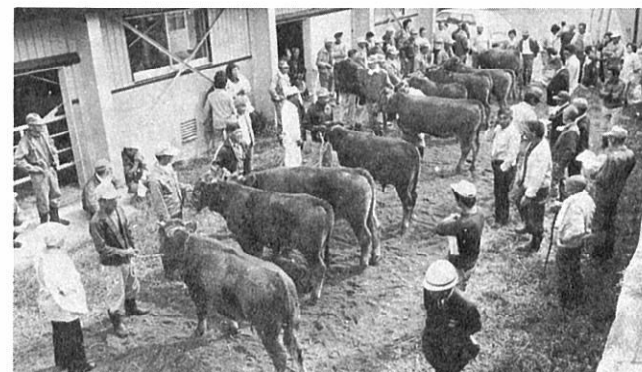
阿仁合線廃止反対対話集会

阿仁合線廃止反対対話集会の主催による対話集会が、九月二十六日、コミュニティセンターで開かれました。
集会には約二百人が参加、森吉町長はじめ沿線四町の代表が、「住民の生活を守り、地域の開発を進めるため、あらゆる手段で阿仁合線を存続させ鷹角線を開通させたい」と決意を表明しました。
秋田鉄道管理局や県の代表と質疑応答が行なわれ、参加者からは、「通学の足をうばわれれば高校進学をあきらめなければならぬ」「豪雪地帯では、バスは鉄道に代われない」など切実なうたえが相次ぎました。



畜産共進会

第十三回森吉町畜産共進会が、九月三十日、町肥育牛舎内で行なわれました。
共進会には、町内から三十頭が出陳されましたが、いずれも見事な成育ぶり、農家の努力がうかがわれました。
結果は次のとおりでした。
褐毛和種子牛、優等賞▽細田与助さん(中新田)の「こがねひめ号」。黒毛和種子牛、一等▽高田勇蔵さん(様田)の「まさみ号」。未經産、経産牛、一等▽細田春芳さん(根小屋)の「たねひめ号」。高齢者導入牛、一等▽橋岡又五郎さん(根小屋)の「ゆうぎり号」。



大成果、クリーンふるさとデー

鷹巣阿仁環境衛生協議会と北秋田ふるさとを美しくする連絡会議の主唱により、九月二十日を「クリーンふるさとデー」とし、一斉清掃を呼びかけましたが、大人も子供もみんなが参加するふるさと清掃の日という事で、当日でも二十日早朝、清掃指導員を中心に、各自自治会ごとにクリーンアップ作戦を展開。町民のみなさんの積極的な参加により、この日回収した空き缶やゴミが約七〇〇袋に達しました。
地域の生活環境を美しくするのにも汚すのも家庭生活の延長です。日常的な環境衛生を心がけたいものです。



浦田部落のクリーンアップ

初の試み、マスの蓄養採卵

阿仁川漁協では、本州で初めての試みといわれるマスの長期蓄養による人工孵化に取り組んでいます。
採卵用のマスは、今年の春阿仁川から採捕したサクラマスで、産卵期の現在まで蓄養してきたものです。
蓄養したマスは、メス七尾オス三尾だけでしたが、採卵作業は、武石音吉さん(根小屋)の蓄養池で行なわれ、漁協の職員や県内水面水産指導所の指導員の人たちが、慎重に採卵し、授精させました。
受精した卵は、十二月までにふ化する予定で、来春、稚魚を阿仁川に放流することになっています。





国民年金の老齢年金、通算老齢年金は、65歳から受けるのが原則ですが、60歳を過ぎておれば、希望によ

ねんきん

繰り上げ請求は
よく考えて!!

昭和56年6月末現在で、県内の老齢、通算老齢年金の受給者のうち10人に8人までが、65歳前に受給しています。

繰り上げ受給をした方がよいかどうかは、人それぞれに生活環境や健康状態があるもので一概に言えませんが、繰り上げ請求をしようとする場合は、次の点をよく理解したうえで手続きを

◆繰り上げ支給率◆

65歳から受け取る額を100として次の率で支給されます。

60歳から	58%
61歳から	65%
62歳から	72%
63歳から	80%
64歳から	89%



臨時社会保険
相談所を開設

鷹巣社会保険事務所では、次により年会相談所を開くことになりましたので、「厚生年金・国民年金・健康保険」などの相談に、お気軽においでください。

日時 10月21日
午前10時～午後3時
場所 役場ボランティアルーム



忘れていませんか バイクの自賠責保険(共済)

あなたのバイクは保険や共済に加入していますか。万一、人身事故を起こした場合、損害賠償をスムーズにできるようにするためモーター・バイク保有者は

損害保険会社の自賠責保険(自動車損害賠償責任保険)か農協の自動車共済のどちらかへ加入しなければならぬことになっています。これは法律によって義務

づけられているもので、無保険・無共済のままモーター・バイクに乗ると、六カ月以下の罰金、または五万円以下の罰金が科せられます。さらに、違反点数は六ポイントとなり、免許停止の処分を受けます。

モーター・バイクには車検制度がないこともあって一度加入していても期限ごとの再契約を忘れがちです。モーター・バイクをお持ちのみなさん、いま一度確認を。

保険料・共済掛金は、一年契約の場合五千三百円、二年契約が六千六百五十円、三年契約が七千九百円で、

10月は、県・町民税、
保険税第3期の納
期です。
忘れずに納めましょう

長期契約ほど割安になります。

加入の申し込みは、最寄りの損害保険会社かその代理店(モーター・バイク店、自転車店など)、農協でどうぞ。

女子の 会話

「ごっこ遊び」にしろ、ボール遊びにしろ、子供の遊びには「競争」が付きものです。

競争が高じてけんかになることもありますが、社会性が芽生えはじめる幼児期には、よくあることといえます。

それが、幼稚園に通うころになると競争はしても、けんかをすることは次第に少なくなります。遊びを通じて「自分と相手」の相互関係を

遊びの中の競争心 天分をのばし
負けた人へのいたわりの心を養う

自分の天分を伸ばし同時に負けた人へのいたわりの心を養う。そういう意味で子供社会の競争はプラスの面に作用することが多いといえましょう。こだわりをなくさせ、競争に参加させてはいかがでしょうか。

勝つておごらず負けて悔やまず、競争の最終ゴールは、競争を通じて協力・協調することを学び、調和のとれた人間性を獲得することにあるといえましょう。

が ん ば っ て ま す

「子を持つ親のつどい」

「子を持つ親のつどい」は前田地区の中、高生を持つ親の会として昭和五十三年に発足し、庄司恭居さん(通り町)を中心に活動をつづけています。

毎週金曜日に放映されるNHKの「十代教育相談」や、中、高生の教育問題を扱ったフィルムなどを材料に、家庭教育のあり方を話し合い勉強しています。

今後は、幼児の「家庭教育学級」などの人々とも交流を図り、子供の成長と親のかかり方をより正しく理解していきたいと真剣にがんばっています。

このつどいは、毎月一回行なわれていますので、中



高生を持つ親の皆さんの積極的な参加を期待しているとのことです。

写真：佐林幸吉先生のユーモアあふれる「子育て論」に時のたつのも忘れて……。

ほんじょう

本城と書く。本荘の当て字で、各地に見られる地名。本庄も同義語。新庄に対する古荘のことで、多くの荘園の中の主たる荘園の意味ではないかという。

本城村の石高は、大きな川欠がある前は米内沢村より多かった。向本城は支郷である。現在の米内沢川向には本城中島という地名が

返本は

期限内に

最近、未返却本が非常に多くなり困っております。借り出して期限がすぎている方は、なるべく早目にお返し下さい。

なお、期限内に読みきれない場合は、本をお持ちになるかまたは、電話でも結構ですので借り換えの手続きをとって下さい。

◆前田公民館◆

前田八幡森出身の森川祐輔さん(山形県在住)から、このほど多数の図書を寄贈していただきました。

▽読書は喜び・日曜時評・日本の文学・人生の四季・人間IIこの未知なるもの・土地と日本人・開かれた扉放屁抄・新常識主義のすすめ・地域の思想・地方の時代と地域の革新・市民運動の視点・日本の零細企業・新財政事情・黄色い国の脱出口・乃木希典・河上肇、創作代表選集22・24・25・ほか十二冊。

みんなの街です。美しく
吸いからの投げ捨てはやめましょう。



城と関連して考えられるのが道城である。字義どおり解釈すれば道筋にある城ということになる。しかし、道の荘、つまり道筋にある荘園と見るべきであろう。



ふるさと 地名考 (6)

お
ら
せ



労働保険の届出書類が 変わります

労働省では、雇用保険関係事務の即時処理(七月六日より実施)に続いて十月より労働保険適用徴収業務の迅速・効率化を図るためコンピューターシステムによる事務処理を実施することになりました。

記入する文字・数字も雇用保険関係諸届と同様に標準化されます。

なお、労働保険適用徴収業務とは、事業所として雇用保険や労災保険に新規に加入したり、労働保険料を申告・納付する事務のことです。

詳細については秋田労働基準局または秋田県雇用保険課へお問い合わせください

児童手当を改正

十月一日から、児童手当の月額が次のように改正されます。

◎ 六千五百円→七千円
(町民税の所得割額のない人の場合。)

青年海外協力 隊員募集

アジア・アフリカ・中南米など開発途上国の国づくりに協力しませんか。

募集期間：10月15日～11月30日

資料及び願書の請求と問い合わせ先

秋田市山王四一―二
秋田県海外協会
☎ 0188(60)2471

慶
弔
9月

お誕生おめでとう

檀岡恵理子(敏男) 日 栄

安東 和幸(繁夫) 大 杉

佐藤 辰巳(晃) 日 栄

柴森 秀樹(茂美) 本城御嶽

橋本 大輔(定美) 新屋布

白沢 孝宗(俊孝) 桂 瀬

ご結婚おめでとう

田中 国二 上小阿仁村

武石 勝子 根小屋

木村 広文 大 町

金田美和子 合川町

11月1日(日曜日)は「
秋の一斉清掃日です

- *みんなで力を合せて大掃除を実施しましょう
- *ためますや下水溝もきれいにしましょう

善
意

香典返し (敬称略)

一〇〇,〇〇〇円

浦田 奥田 信明

五〇,〇〇〇円

大杉 松岡 勇助

三〇,〇〇〇円

新町 細田 猛

三〇,〇〇〇円

新町 赤石 春雄

三〇,〇〇〇円

鶴田 佐藤 豊治

三〇,〇〇〇円

向木城 金 作治郎

三〇,〇〇〇円

本城 金 達郎

三〇,〇〇〇円

鍛冶町 高 智明

三〇,〇〇〇円

森吉 吉田甚一郎

二〇,〇〇〇円

新町 芳賀 賢治

三〇,〇〇〇円

北林紫石さん(本丁)より、書画展示会の収益金の一部を

◎ご寄附

9月号の訂正

経営農業士に認定された近藤喜代美さんは、米内沢松栄の方でした。訂正しておわびします。

運転マナー向上運動
投げるな空き缶、あなたの恥だ

阿仁部交通安全協会

阿仁部交通安全協会では、運転マナーの向上を呼びかけるステッカーを配布しています。

車から空き缶やゴミを投げ捨てないようご協力ください。